

楽々園学区社会福祉協議会に 事務所ができました!



楽々園学区では、以前から「普段、みんなが集まって話ができる事務所があったらなあ」という声が多くありました。

広電ストア「マダムジョイ楽々園店」の北側にある「らくらくえんオフィス」では、タウンモビリティの活動拠点として20数年に亘ってセニアカーの貸出しを行い、買い物客の移動課題に取り組んでおられました。この活動を楽々園学区社会福祉協議会が引き継ぐ形で、広電ストアと建物賃貸借契約を結び「らくらくえんオフィス」に事務所を開設することができました。「誰もが気軽に立ち寄ることのできる、地域みんなで作った居場所」というキャッチフレーズのもと、地域の方々の集いの場所となることが期待されています。

マダムジョイ楽々園店へ御用の際はぜひお立ち寄りください。

2台のセニアカーを
貸出ししています。



楽々園学区社会福祉協議会事務所

- 場 所: 広島市佐伯区楽々園4-14-1 (マダムジョイ楽々園店敷地内)
- 電 話: (082) 943-8246
- 開設日: 毎週火・木・土 10:00~12:00



平成30年度 佐伯区社協事業計画

重点事業

◆地区社会福祉協議会への支援

地区社会福祉協議会の近隣ミニネット、ふれあいいきいきサロン、地区ボランティアバンクの活性化のため、ボランティアきっかけ講座の開催等、「地域の担いづくり」を進めます。また、福祉のまちづくりプランの策定支援、地区社会福祉協議会の拠点整備・活用促進を図り、地区社会福祉協議会の活動体制の強化を進めていきます。さらに、地域高齢者交流サロン、地域介護予防拠点整備（百歳体操等）、住民主体型生活支援訪問サービスを活用して、地域の取り組み推進を図る地区社会福祉協議会等を支援します。

◆高齢者・障がい者・児童への支援

高齢者・障がい者・子育て中の母親の仲間づくり活動を支援するとともに、民生委員児童委員協議会等と連携し、「いじめ・虐待110番」活動に取り組み、高齢者・障がい者・児童への虐待防止の啓発を行います。



◆ボランティア・福祉教育の推進

区ボランティアセンターが区民のボランティア活動の推進拠点となるよう、ボランティアグループ・地区ボランティアバンク等と連携して、各種ボランティア講座の開催等に取り組み、区民のボランティア活動への参加を促進します。



◆相談援助事業の強化

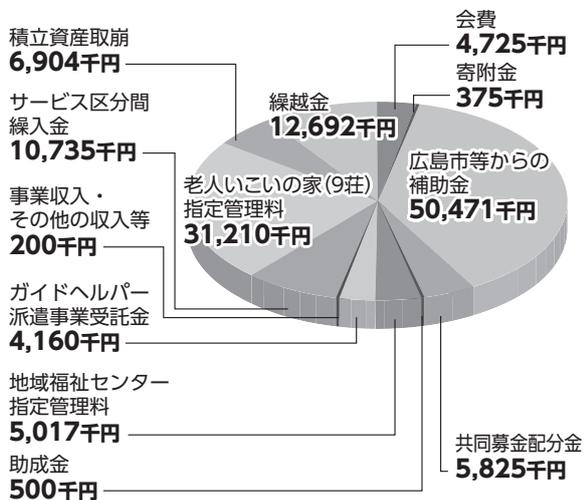
総合的な相談支援の機能強化を図り、相談者に寄り添いながら、課題解決にむけた相談支援を行います。判断能力が低下した高齢者・障がい者の支援を行う福祉サービス利用援助事業「かけはし」、また、くらしサポートセンターと連携し生活困窮者の自立に向けた相談支援を行います。



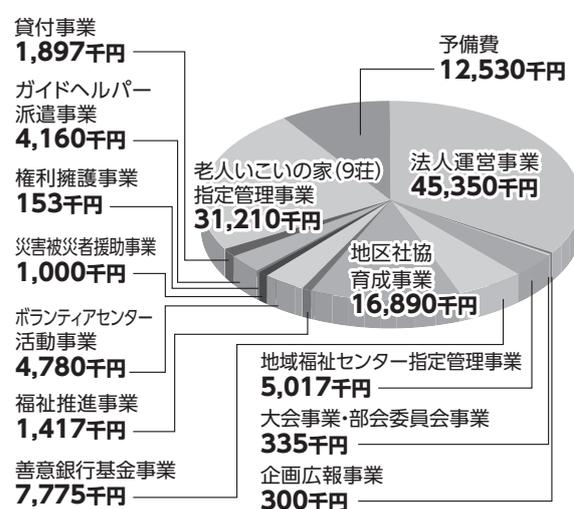
平成30年度 佐伯区社協収支予算

自：平成30年4月1日
至：平成31年3月31日

【収入の部：合計 132,814千円】



【支出の部：合計 132,814千円】



ぶちボラ体験スクール2018参加者募集!

日 程:平成30年8月7日(火)～10日(金)全4回10:00～15:00
 会 場:佐伯区地域福祉センター(佐伯区役所別館)6階大会議室ほか
 対 象:原則、佐伯区内に居住または近辺に通学している高校生・大学生など、概ね25歳までの方。
 ※申込多数の場合、4日間参加できる方を優先します。
 内 容:レクリエーション、知的障がい理解学習、
 地域でボランティア活動をされている方の取材・発表など
 定 員:20名
 参加費:350円(ボランティア活動保険料)
 申 込:平成30年7月2日(月)～27日(金)※定員になり次第メット



●9月以降のボランティアセンター主な事業スケジュール(平成30年5月現在)

開催時期	講座(行事)名	内 容
9月30日(日) 10:00～15:00	やるき・げんき・さえき祭り2018	区内の福祉関係機関や団体により福祉まつりを開催し、講演会、福祉体験、福祉相談、バザー、飲食物販売などを行います。
10月2日から 毎週火曜(全4回)	精神保健福祉ボランティア入門講座	心の病とは?どのような支援ができる?一緒に学びましょう。佐伯区内の福祉施設の見学もします。
11月6日から 毎週火曜(全4回)	いきいきシニアきらり塾【第2弾】(仮)	「きらり塾(認知症まなび会)」とともに、認知症の理解を深めていきます。
2月1日から 毎週金曜(全4回)	点訳ボランティア入門講座	視覚障がいのある方に、点字で情報をお届けする点訳ボランティアの入門講座です。
2月ごろ	ボランティア研修会	検討中



※講座等の日時や内容は変更することがあります。チラシやホームページ等でもお知らせしますので、是非ご参加ください!

「不登校を考える会・広島」をご存知ですか?

Q この会ができたきっかけは?

A わが子3人が小・中学校で不登校になった時、※「東京シューレ」の奥地圭子おくちけいこさんと知り合いました。広島で同じ悩みを抱えている人と話をする場所や子どもたちが遊べる場所がほしいと思い、1999年に「親の会」を始めました。「不登校」だけでなく「ひきこもり」「いじめ」などの児童・青少年の問題の支援をしています。



さなだ きょうこ
真田 恭子さん

Q 活動について教えてください。

A 月1回(概ね第2土曜日)佐伯区地域福祉センターで「親の会」を開催し、当事者同士で話を聴きあったり、情報交換をしたりしています。現在、廿日市市社会福祉協議会主催で「親の会」も開催しており、活動の輪も広がっています。

Q 活動を通して思っていることは何ですか?

A 私たちは、学校へ戻ることや社会に出て就職することを第一の目標にすることは考えていません。その人らしく生きることを大事にして一人ひとりを応援していきたいと思っています。学校の先生に相談してもどうにもならないと感じておられる方、行政への相談には敷居が高いと思われる方は、お気軽に相談していただければと思っています。

※東京シューレ:フリースクール等不登校の子どもを中心に総合的に支援するNPO法人

●「不登校を考える会・広島」会へのアクセス

ブログ <http://orange.ap.teacup.com.ftkh> **メールアドレス** ftko_hiroshima@yahoo.co.jp

平成
30年度

広島市佐伯区社会福祉協議会 賛助会員を募集しています!



広島市佐伯区社会福祉協議会では、「すべての人に居場所や役割があり、多様性を認め合い、支え合いのあるまちをつくろう」を基本理念に、地域の皆様や関係機関・団体と手をたずさえて、高齢者・障害者・児童をはじめ、誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」に取り組んでいます。

こうした趣旨にご賛同いただき、「賛助会員」としてあなたも地域の福祉活動に参加してみませんか。お納めいただきました賛助会費は、ふれあいいきいきサロンや障害のある子どもたちの社会参加・仲間づくり活動等のために活用させていただきます。なお、振込用紙(郵便局)がご入用の方は、お手数ですが本会までご連絡をお願いいたします。

賛助会費

団体 1口 / 5,000円(年会費)
個人 1口 / 1,000円(年会費)

お問い合わせ先

広島市佐伯区社会福祉協議会

TEL: 082-921-3113

次の方々から賛助会員のお申し込みをいただきました。ご理解、ご協力をいただきました皆様に感謝申し上げます。

[平成29年12月23日~平成30年4月12日(敬称略、順不同)]

団体(3団体 / 3口)

石内慈光園 五日市学区町内会連合会 五日市中央地区社会福祉協議会

個人(24名 / 33口)

沖元 道博 平井 清司 古田 聡明 橋本 哲夫 東久保正志 廣畑 村夫 沖田 彰 出本 保
佐々木 昇 山脇 好得 佐川智恵子 永井 宏 佐伯 和明 平林 勝恵 田原 博則 山本 幸江
石川多恵子 戸谷 恵一 大形 則義 宮本 晴人 住江 政人 匿名(3名)

愛の灯

一般寄附として

山口県東部ヤクルト販売株式会社(岩国市室の木)
細川 了(五日市中央)
匿名…(五日市中央)
匿名…(海老山町)
匿名…(千同)



物品寄附として

匿名…米30kg(下河内)
匿名…米20kg(八幡東)

温かいご寄附、ありがとうございます。
お寄せいただきましたご寄附は、佐伯区の社会福祉事業のために大切にさせていただきます。

平成29年12月23日~平成30年4月12日(敬称略、順不同)

災害義援のお礼

皆様からの災害義援へのあたたかいご協力に感謝申し上げます。なお、この義援金は、義援金配分委員会を通じ、被災者へ配分されます。

平成28年熊本地震災害義援金

3,630,390円(H28.4.18~H30.3.31)

平成28年新潟県糸魚川市における大規模火災義援金

41,233円(H28.12.26~H29.6.30)

福岡県平成29年7月5日からの大雨災害義援金

287,425円(H29.7.10~H30.3.30)

大分県豪雨災害義援金

310,793円(H29.7.21~H29.12.28)

秋田県大雨災害義援金

20,000円(H29.7.27~H29.8.31)

台風18号大分県災害義援金

370円(H29.9.21~H30.3.30)

平成29年度 赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました。

「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに、広島市佐伯区共同募金委員会におきまして、平成29年度赤い羽根共同募金運動を実施し、**12,373,135円**(平成30年3月31日)の募金をいただきました。皆様のあたたかいご理解とご協力に感謝申し上げます。

